



住んでよいまち・日本一をめざして

末松ひろと

のびゆく松戸 ポスティング・ボランティアのお願い

市内各駅にて「**のびゆく松戸**」をお渡ししていますが、お渡しできる方は限られています。

より多くの方々にお届けできるよう、ご自宅の周辺などに「**のびゆく松戸**」をポスティングして下さる方のご協力をお願いしています。

ポスティングにご協力いただける場合には、下記「事務所」宛にお電話、FAX、メールにてお知らせいただけましたら幸いです。

末松ひろと

プロフィール

学歴職歴

松戸市議会議員
聖徳大学附属幼稚園
松戸市立柿ノ木台小学校
松戸市立第二中学校
千葉県立国府台高等学校
慶應義塾大学法学部政治学科
株式会社熊谷組
千葉商科大学大学院・客員教員
保護司(松戸地区保護司会)

その他の経歴

第59代松戸市議会議長
松戸市監査委員
議会活性化委員会委員長
議員定数等協議会委員長
公共施設再編特別委員会委員長
松戸市環境審議会委員
松戸市都市計画審議会委員
松戸市青少年問題協議会委員
千葉県薬物乱用防止指導員

末松ひろと事務所 〒271-0087 松戸市三矢小台5-24-4

TEL/FAX 047-366-6605 E-mail suematsu-hiroto@nifty.com

これからの松戸市・私の考え

これからは、人口増により税財源が拡大していく時代とは異なり、逆に縮小していく時代をも見据えなければならぬと考えます。その際に地方政治において大切なことは「責任を共有する」という基本姿勢です。

税という限られた財源を用いて何かを為すときに、何を優先して何を我慢するのか、このことを常に問い続けて市民と責任を共有してまちづくりを進める。この考えをすべての政策の礎としなければ、責任あるまちづくりは行えないと考えます。

これから市庁舎を始め老朽化した施設の建て替えやごみ焼却場の建設などに併せて、新たな時代に相応しいまちづくりへの投資など、多大な財源を伴う事業を具体的に進めていくことになります。

今を守り、そして未来への責任を果たす。将来世代にしっかりとしたまちを引き継げるよう、地方政治の場に身を置くものとして自分は何をすべきなのか、しっかりと考えて行動してまいります。

【まちづくりの基本姿勢】

一、東京一極集中の流れを受けて本市でも人口は維持されていますが、いずれ訪れる**人口減少時代も見据えた責任あるまちづくり**を進めることで新しい時代に相応しいまちの活力と魅力を維持します。

二、**過去から積み上げられてきたまちの課題の解消**を図ることを第一に考え、その責任を果たしつつ将来に向けて新たな施策を展開するまちづくりを進めます。

三、都市間競争により人口を呼び込む「外からの視点」から、**今住んでいる人たちが満足できる「内からの視点」**に重点を移したまちづくりを進めます。その結果、将来世代まで住み続けるまちを実現します。

四、首都・東京に一番近い千葉県最大の都市として、一方では**通勤・通学のしやすい都市環境を整備し**、他方では東京都民をはじめとする**豊富な周辺人口を取り込むべく、ビジネスチャンスを創出して**活気のあるまちづくりを進めます。

五、**行政の分野に「民」の役割を広く位置付けて**、企業や各種法人、NPO、自治会などの地域団体との役割分担を構築して、それぞれに相応しい支援を行い、新しい時代に対応できる持続可能なまちにします。